

取扱説明書

DITTO

LOOPER



DITTO 2 LOOPER

新設計フットスイッチや LoopSnap 機能、SingleTap ループモードなどを搭載した
次世代の DITTO LOOPER ペダル

tc electronic

安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告

- ・ **異常がある場合はただちに使用を中止する**：焦げくさいにおいがする、煙が出ている、物や液体が入ったなど、感電、火災の原因になります。直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へサービスをご依頼ください。
- ・ **濡らさない**：感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **内部に異物を入れない**：水や金属が内部に入ると、感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **分解／改造はしない**：感電、火災、故障の原因になります。

注意

- ・ **高温になる場所や熱のこもりやすい場所で使用、保管、放置しない**：火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などで使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - ・ **乳幼児の手の届く所に置かない**：サイズの小さな付属品などは飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
 - ・ **強い圧力を加えたり折損させたりしない**：ポケットの中やカバンの中など強い圧力がかかる場所に保管しないで下さい。火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。
 - ・ **ぬれた手で使用しない**：感電、火災、故障の原因になります。
 - ・ **対応した電源アダプター以外を使用しない**：指定された容量 (9VDC センターマイナス 100mA 以上) の電源アダプター以外は本製品ではご利用いただけません。故障の原因になりますので、電源アダプターは必ず本書で指定された容量のアダプターのみをご利用ください。
- ※廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

はじめに

この度は DITTO 2 LOOPER をご購入いただき、誠にありがとうございます。

DITTO 2 LOOPER は非常に人気の高い DITO LOOPER をベースに、使いやすさと機能を更に追求した次世代の DITTO LOOPER ペダルです。

通常の DITTO LOOPER と同様の機能はもちろん、機能性を向上させた新しいフットスイッチ、SingleTap モードや LoopSnap アルゴリズムなどを搭載し、更に進化を遂げました。

Bluetooth® 経由でスマートフォン上の TC App と接続すると、USER プロファイルのカスタマイズやバッファーマードの切り替え、ファームウェアのアップデートなどが可能です。

新設計のフットスイッチ

従来のフットスイッチは、汎用性が高い反面でサイズが小さかったり、踏み込み具合によって反応しづらいなど、いくつかの小さなデメリットがありました。

TC Electronic はルーパーエクスペリエンスを最大限のものにするために、DITTO 2 LOOPER 用にフットスイッチを新設計しました。

踏みやすいサイズ、程よい踏み心地、バランスの良いデザイン、その全てをクリアしたのがこの新しいフットスイッチです。

LoopSnap アルゴリズム

DITTO 2 LOOPER には全く新しい "LoopSnap" アルゴリズムが搭載されています。

LoopSnap アルゴリズムは、録音されたループを瞬時に解析し、自動的に最適な長さへトリミングしてくれます。

これにより、録音の入りが遅れてしまった場合でも、録音停止のタイミングが遅れてしまった場合でも、そのループを犠牲にすることなく、パフォーマンスを行うことができます。

つまり、LoopSnap 機能を使用すれば、フットスイッチを踏むタイミングのずれを気にせず、ループを録音することができるようになります。

SingleTap モード

昨今のルーパーペダルには、多数の機能が搭載されているものが多いです。

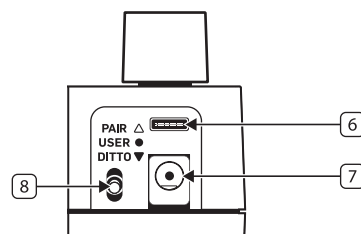
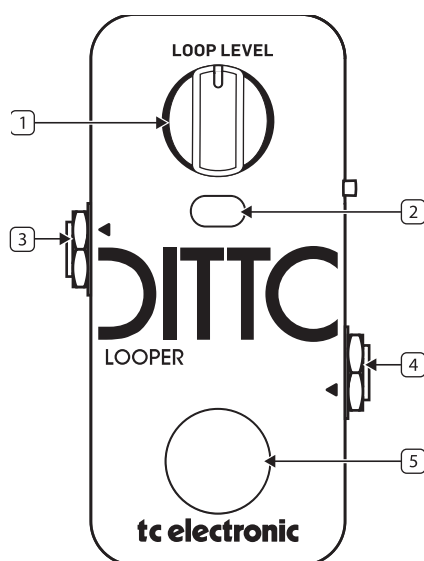
これは決して悪いことではありませんが、シンプルなもの好む人もいらっしゃいます。

TC Electronic はそんな方々向けに、極限までにシンプルな "SingleTap モード" を DITTO 2 LOOPER に搭載しました。

ループ停止やオーバーダブなどの機能を排除し、フットスイッチを押すごとに、REC(録音)/PLAY(再生)/CLEAR(削除)の3機能が順番に切り替わっていくモードです。

クイックなセッションや1フレーズループにも最適です。

DITTO 2 LOOPER のコントロール



① **LEVEL** : ループの音量を調整します。ノブを回し切った状態がユニティゲインとなります。

② **LOOP STATE LED** : 現在のループの状態を表示します。

- ・白：ループのクリア中
- ・赤：録音中
- ・紫：オーバーダビング中
- ・緑：再生中
- ・黄：停止中

③ **OUTPUT** : オーディオ出力用の 1/4" TS 端子です。

④ **INPUT** : オーディオ入力用の 1/4" TS 端子です。

⑤ **FOOTSWITCH** : ループ機能をコントロールします。フットスイッチによるループコントロールについては、次ページをご確認ください。

⑥ **USB Type-C** : Bluetooth を使用しない際に、この端子でスマートデバイスや PC/Mac などと接続し、TC App 経由でファームウェアのアップデートなどを行います。

⑦ **POWER** : 別売りの 9VDC/100mA 以上の電源アダプターを接続します。推奨は TC Electronic/PowerPlug 9 です。

⑧ **PAIR/USER/DITTO** : Bluetooth のペアリングや、ループモードの切り替えなどが可能です。

・PAIR

Bluetooth のペアリングに使用します。スイッチを PAIR の方向に倒し、LOOP STATE LED が青く点滅し始めたら、TC App から Bluetooth の接続を行います。

・USER

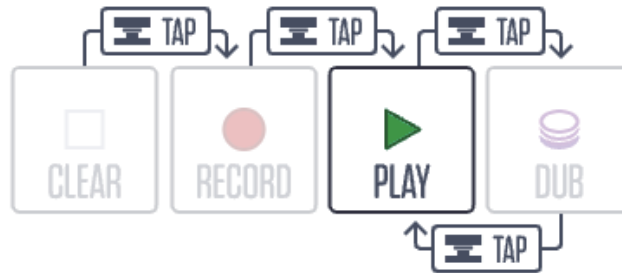
ユーザーがカスタマイズ可能な USER プロファイルを呼び出すことができます。この設定は TC App から行うことができ、好みのループモードを選択したり、LoopSnap の ON/OFF を切り替えたりすることが可能です。(デフォルトは ON)

・DITTO

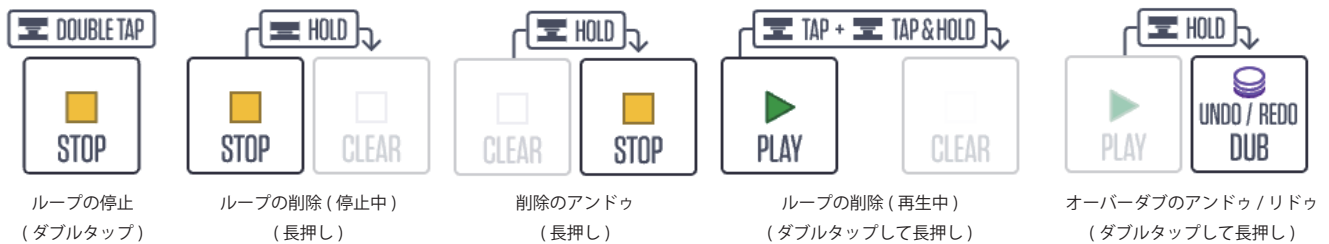
クラシックな DITTO ルーパーと同様の操作が行えるプロファイルです。従来の DITTO ルーパーと比べ、録音可能時間が倍になり、新しい "RESTORE ループ" 機能も搭載しています。RESTORE ループ機能は、フットスイッチを長押しすることで適用され、ループが元に復元されます。

DITTO モード時のフットスイッチ操作

DITTO モード時には従来の DITTO LOOPER と同様の動作でループの REC(録音)/PLAY(再生)/OVERDUB(オーバーダブ)/STOP(停止) を行うことができます。

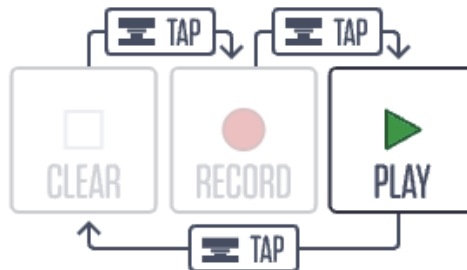


その他の動作は、下記の通りです。



SingleTap モード時のフットスイッチ操作

SingleTap モード時にはフットスイッチを押すごとに REC/PLAY/CLEAR が切り替わります。
これ以外の動作は行えません。



LoopSnap

USER プロファイル選択時に、LoopSnap が ON になっている場合は、上記いずれのモードでも、LoopSnap アルゴリズムによるループタイミングのトリミングが行われます。この機能は TC App から ON/OFF 可能です。

Bypass モード

TC App 上では DITTO 2 LOOPER のバイパスモードを変更することが可能です。

- **True Bypass:** ペダルが OFF の際に、信号に影響を与えません。
- **Buffered Bypass:** ペダルが OFF の際でも、内部のバッファー回路を通過します。

デフォルトでは Buffered Bypass になっています。

Bluetooth® 接続

DITTO 2 LOOPER には Bluetooth® 機能が備わっています。

Bluetooth® 経由で PC/Mac および iOS/Android デバイス上の TC App と接続をすると、USER プロファイルの設定やプロダクト設定、ファームウェアのアップデートなどを行うことが可能です。

Bluetooth® 接続は以下の方法で行います。(iOS/Android デバイスの Bluetooth® および位置情報を ON にしてください。)

1. DITTO 2 LOOPER の側面にあるトグルスイッチを "PAIR" 方向に倒し、LOOP STATE LED が青色に点滅するまで待ちます。
2. スマートデバイスで最新の TC App を開きます。
3. "+Add TC Device" を選択します。
4. 自動的にスキャンが始まるので、DITTO 2 LOOPER が表示されたら、"Connect you TC device" を押します。
5. 画面表示が変わったら接続完了です。

TC APP 上では USER プロファイルの変更や LoopSnap 機能の ON/OFF、バイパスモードの変更などを行えます。

仕様

INPUT	6.3mm TS アンバランス、1M Ω
OUTPUT	6.3mm TS アンバランス、100 Ω
Bypass Mode	True Bypass または Buffered Bypass(TC App より設定可能) ※ LoopSnap 有効時は常に Buffered Bypass となります。
Bluetooth®	Bluetooth® version 5.1 low latency
USB	USB-C コネクター
電源	スタンダード 5.5 x 2.1 mm DC
消費電流	9V センターマイナス 100 mA(アダプター別売り、電池駆動不可)
サイズ (H x W x D)	51.05 x 42.87 x 92.87 mm
重さ	0.19 kg

TC Electronic 総輸入販売元

株式会社エレクトリ

〒105-0022

東京都港区海岸 2-7-70

HP:<https://www.electori.co.jp/>

※本ドキュメントの弊社以外のサイトや SNS における 2 次配布は禁止致します。

また、弊社の許可なく本ドキュメント内の表現、データを使用することを禁止致します。

tc electronic